

Kinki Shizen Hodou

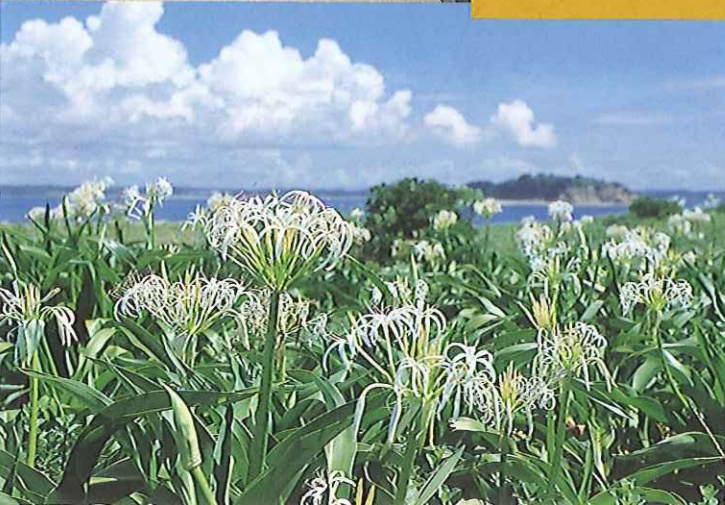
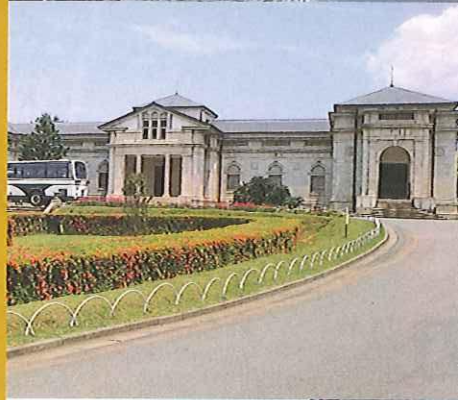
美し国探訪コース

伊勢志摩地域

リアス式海岸の絶景を楽しむ

GUIDE MAP

全17コース



二つの顔をもつ国立公園

―伊勢志摩国立公園―

伊勢市から二見町・鳥羽市を経て、志摩半島から南島町に渡る総面積55,549ヘクタールの海洋公園のことをいいます。

この国立公園は二つの異なった顔があり、一つは伊勢神宮や参宮街道の残る神話と歴史の顔。もう一つは、その美しい海岸美で世界的にも有名なりアス式海岸を有する志摩半島の顔です。

歴史と自然の素晴らしさを感じる伊勢志摩国立公園は、さまざまな感動と発見を私たちに教えてくれます。

絶景―伊勢志摩の名所

今も、昔も…

お伊勢参り

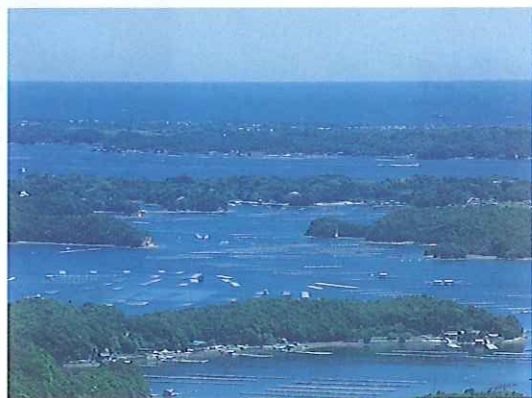
古くからお伊勢さまとして親しまれ、江戸時代には庶民もこぞって参った「お伊勢まいり」。江戸中期の最高潮の頃には450万人もお参りしている記録が残っており、現在は年間約6百万人が参拝し、その人気の高さを物語っています。古くから人々を魅了する伊勢神宮、あなたも一生に一度は参拝してみたいと思いませんか？



人魚の涙？

真珠のふるさと英虞湾

りアス式海岸の代表地である英虞湾に浮ぶたくさんの筏。別名タンポとも言われるこの筏には、三重県の特産品でもある真珠の養殖が行なわれているのです。美しい英虞湾が、数ある宝石の中でも、高貴な光を放ち清楚な美しさで人気のある真珠を育てているのです。



美しい国の働きもの

海女

志摩の海で時折見かける白い服をきた女性、それが「海女」です。



万葉集に「御食つ国 志摩の海人ならし 真熊野の 小舟に乗りて 沖へ漕ぎ見ゆ」と大伴家持が詠んだように、古くから黒潮の恵み多き志摩の土地には海中に潜ってアワビやサザエなどの海の幸を獲る海女がたくさんいました。



6
21.6km

城下町松阪の文化にふれるみち



松阪城跡
1588年に蒲生氏郷により築かれた城。現在では、桜・藤・銀杏が美しい市民の憩いの場となっています。

外五曲町

本居宣長旧宅

松阪城跡

GOAL
松阪駅

松阪市

コース概要

丹生寺町よりなだらかな田園の里道を登り、森林の中へ。起伏のある林道を進み瑞巖寺に着く。緩やかな坂道を下り、ウエストパーク松阪やスポーツ公園を横に見ながら進むと、歴史と文化の香りのする城下町・松阪の街並みへと入る。松阪城跡や周囲の御城番の石畳、本居宣長の旧宅などの旧参宮街道を行くと終点松阪駅へと至る。



コースルート

START

松尾小学校前バス停



23. 山あいにも古寺と両郡橋をたずねるみちコースへ

1. 旧和歌山街道鳥羽見峠越えのみちコースへ

凡例

近畿自然歩道(公道)	—
近畿自然歩道(自然歩道)	- - -
国道	●
県道	○
休憩所	■
案内標識	□
標識	●
JR紀勢本線	—+—+—+—+—
近鉄山田線	—+—+—+—+—
バス停	♀



齋王の歴史とロマンをしのぶみち

松阪市



齋宮歴史博物館
齋宮を紹介する博物館。考古資料や当時を再現した映像など、多方面から齋王・齋宮の歴史を紹介します。



ふるさと会館
1階は図書館。2階は、明和町の伝統産業「御糸木綿」や町内のまつり、文化財を紹介する歴史民俗資料館です。



いつきのみや歴史体験館
寝殿造りと呼ばれる古代建築の伝統技法により建てられた施設。平安時代の遊びや食事、生活文化をさまざまなメニューにより体験・学習できます。



齋宮跡1/10史跡全体模型
齋宮とは、皇大神宮の御杖代として伊勢に参向し、大御前にお仕えされた皇女のこと。齋宮跡は、この齋王が厳重な潔斎生活を続けられ、親しく大御前に参入されて太玉串（ふとたまぐし）をささげられた場所です。ここでは、史跡全体を10分の1の模型として建物などを復元し、野外展示しています。



齋王の森
史跡の中央部にあり、地元では齋王御殿のあった場所として伝承されている。森の中には「齋王宮趾」の石碑や杉の木でできた黒木の鳥居があります。

コース概要

近鉄齋宮駅下車後、「齋王の森」周辺の史跡公園を抜け、齋王や齋王ゆかりの和歌の記念碑が建ち並ぶ「歴史の道」を散策し、「齋宮歴史博物館」を訪れる。その後、役場近くの「ふるさと会館」や、花菖蒲の群生地を進み、水池土器製作遺跡を越えれば終点近鉄明星駅に着く。

コース	距離	所要時間
1 近鉄齋宮駅	0.2km	5分
2 齋宮跡	0.7km	15分
3 齋宮歴史博物館	4.1km	70分
4 花菖蒲群落	2.3km	40分
5 水池土器製作遺跡	0.4km	10分
6 近鉄明星駅		10分

START → GOAL

↑ ↓ コースのアップダウン



天然記念物野花菖蒲群落
現在栽培されている花菖蒲の原種「ノハナショウブ」の群生。昭和11年12月16日に国の天然記念物に指定されました。

GOAL

近鉄明星駅



水池土器製作遺跡
奈良時代の土師器を焼いた一連の製作過程がわかる全国でも珍しい国指定の遺跡。史跡公園として活用されています。

- 凡例
- 近畿自然歩道(公道)
 - 国道
 - 県道
 - 案内標識
 - 標識
 - 近鉄山田線



1

2

3

4

5

25

26

参宮への最後の宿場町をたずねるみち

■凡例

近畿自然歩道(公道)	
案内標識	
国道	
県道	
JR参宮線	
近鉄山田線	
標識	
バス停	



そうめん坂
昔、この辺りにそうめん屋があったことからこの名がついた坂。ゆるやかな上り坂です。



転輪寺
真宗高田派中本山で、本堂は南勢地方最大の寺。まちかど博物館にもなっています。



弘法大師堂
参宮客の信仰を集める道端にある弘法大師堂。今でも、参拝客がいます。



離宮院跡
かつて斎王が年3回伊勢神宮へと向かう途中に立ち寄って宿泊したといわれる場所。現在は芝生広場などがある「離宮院公園」になっています。



旧参宮街道街並み
伊勢神宮への参拝客で賑わった参宮街道。妻入りの家屋や道端にある石柱など、当時を偲ぶものが多数残っています。



宮川の親水公園
昔、お伊勢参りでにぎわった宮川の渡し場跡に造られた公園。水辺で親しまれる憩いの場として、多くの人々が訪れます。また、夏になると「おばたま祭り」が開催されます。



宮川の桜並木
清流・宮川の川沿いの桜並木。春になると桜の花が空を覆います。

コース概要
近鉄明星駅より街道筋を進み、そうめん坂や転輪寺を過ぎると小俣町に入る。街角を右折すると、道中、馬を返して参宮したことから、へんば(返馬)餅と名付けられたかつての茶屋「へんばや」があり、ここから畦道を行くと参宮道終焉の町並み新出地区へ。妻入り家屋の幾何学風景が往年の宿場町風景を残しており、ここから、小俣町中心街を進みJR宮川駅を通過し離宮院を越えると、桜の名所となっている宮川が開ける。



9. お伊勢さんを感じるみち

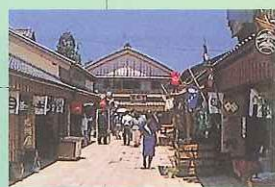
お伊勢さんを感じるみち



伊勢神宮(外宮)
衣・食・住と産業を守護する豊受大神が祭神の外宮。広大な神苑では杉の大木と勾玉池で5・6月に咲く花菖蒲などを見ることができます。



おはらい町
五十鈴川沿いの約800m続く門前町のこと。昔ながらの妻入り様式の商家がズラリと並んでいます。



おかげ横丁
おはらい町の中ほどに、江戸末期から明治初期の風情をテーマに、伊勢路の代表的な建築物を約2600坪の敷地に移築、再現したもの。毎週土・日・祝日には威勢のいい神恩太鼓が打ち鳴らされます。



神宮徴古館
日本初の私立博物館として明治42年に完成した博物館。ルネッサンス式の鉄筋コンクリート平屋建とベルサイユ宮殿を模した前庭が特徴です。



桜木地蔵
別名、出世地蔵とも呼ばれ、大岡越前守忠相も参詣し江戸町奉行(江戸南町奉行)に出世したといわれています。



猿田彦神社
伊勢の地を中心に国土の開拓・経営に尽くされた地主神といわれる猿田彦大神が御祭神の神社。毎年5月5日に行われる御田祭は県の無形文化財に指定されています。



伊勢神宮(内宮)
皇室の祖先神で日本の総氏神である天照大神が祀られている内宮。毎年、多くの参拝者が訪れます。

コース概要
伊勢市駅から旧国道23号線を外宮に向かい進む。外宮の森を見ながら古市参宮街道へと歩きながら、小田の橋を通過し再び御幸道路へ。神宮徴古館、神宮美術館、農業館などを見ながら、大きな鳥居の前を右折して古市参宮街道に戻る。外宮から内宮にかけては神社・仏閣が多く、参宮街道資料館も整備されている。内宮前の古い街並みを再現した「おはらい町」と呼ばれる通りから新橋を渡り、神宮神田を通り進むと終点の朝熊駅に到着する。

番号	距離	所要時間
1 伊勢市駅	0.5km	8分
2 伊勢神宮(外宮)	0.9km	15分
3 小田の橋	1.3km	20分
4 神宮徴古館	2.1km	40分
5 猿田彦神社	0.3km	5分
6 おはらい町・おかげ横丁	3.0km	40分
7 神宮神田	2.0km	30分
8 近鉄朝熊駅		30分

コースのアップダウン

いいまち発見！ ふるさと名所紀行②
 自然歩道で出会うまちには、どんな出会いと発見が待っているの？
 先を急ぐ足を少し休めて、どこか懐かしさを感じるこのまちの
 名所・旧跡を観光、味覚を満喫しませんか？

お伊勢さんのまち

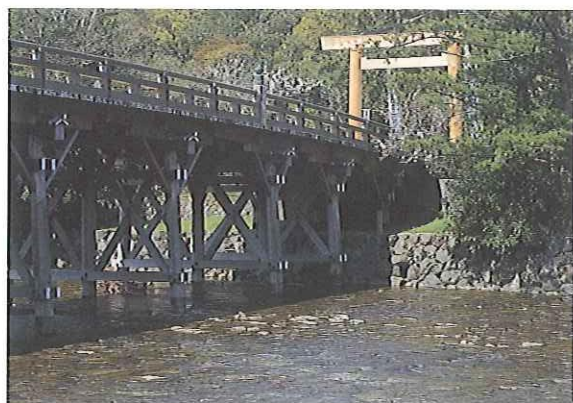
伊勢市・小俣町・明和町・二見町



豊かさとお出会う

自然スポット

●五十鈴川（伊勢市） 30ページB5



伊勢神宮内宮を流れる唯一の清流。春の桜、秋の紅葉など、四季の彩りを内宮に添え、倭姫命が裳裾を濯がれたという伝説が残ることから別名「御裳濯川」とも呼ばれています。

●大仏山公園（小俣町）28ページC3



丘陵の一角にあり、町内を見渡すことのできる総合公園。野球グラウンドやテニスコート、様々な遊具を揃えた子供遊園など、家族みんなが楽しめるスポットです。

●大淀海岸（明和町）

白砂青松として知られる県内有数の海水浴場や、夏季の間のみオープンする町営のキャンプ場を設備した海岸。最近では、ウインドサーフィンなどのマリンスポーツも盛んです。



●夫婦岩（二見町） 33ページD2

町のシンボリックな存在、そして夫婦円満。縁結びの象徴としても知られ多くの観光客が訪れる夫婦岩。5月から7月頃には、夫婦岩

ふるさとの一品
 いいものみつけた！



赤福餅（伊勢市）

創業宝永4年の長い歴史を持ち、今も伝統の味を続ける銘菓。赤福という名の由来は、赤心慶福という言葉からで、赤はまごころ、慶福は喜びを表しています。また、夏季限定の赤福水や、冬季限定の赤福善哉も人気を集めています。



へんば餅（小俣町）

お伊勢参りの人々が、宮川の渡しの前で乗ってきた馬を返したことから、へんば（返馬）餅の名

の間から太陽が昇る光景を楽しむことができます。



まちを探検!

ふるさとスポット

●河崎商人館 (伊勢市)

近世以降、商人の町として発展してきた河崎地区の資料館。建物は風格ある旧小川酒店を利用し、館内には商人蔵、茶室、内蔵資料館、かつて河崎にあった芝居小屋(角吾座)の名前をつけたイベン

トスペースなどがあり、見どころ満載です。



●離宮院跡 (小俣町) 27ページC5

奈良時代から鎌倉時代に天皇にかわり伊勢神宮の天照大神に仕えた齋王が伊勢神宮に向かう途中に宿泊したという場所。現在は「離宮院公園」



になっており、憩いの場として親しまれています。

●齋宮歴史博物館 (明和町)

26ページC3

神に仕えた皇女「齋王」に関する唯一の博物館。館内では、華やかな王朝文化の香りが漂う齋王や、齋宮の歴史などのロマンに出会うことができます。



●大江寺 (二見町) 33ページ2D

海上安全、長寿、学業などに靈験あらたかな寺。また、5月の藤



の花、6月のあじさいの花が咲く時期は境内が紫色に染まり、美しい風景を作り出しています。

が付いたと言われ、安永4年(1775)から続く街道名物。昔ながらに店先で味わってみてはいかが？



黒のり (明和町)

昔は浅草、今は伊勢、日本一の香り姿と言われる伊勢地区の黒のり。海岸線で見ることのできるのりの養殖風景は、この地区の冬の風物詩となっています。



真珠漬け (二見町)

真珠を育むあこや貝の貝柱を酒粕漬けた自然食品。食事時に、贈り物にと、人気な一品です。



10 10.9km

御塩づくりにふれるみち



御塩殿神社
 神宮に奉納する御塩をつくる二見の海岸沿いにある社殿。今も古代からの製塩法で御塩をつくっています。

夫婦岩
 まちのシンボリック的存在の岩。夫婦円満・縁結びの象徴としても有名で、多くの人々が訪れます。

二見シーパラダイス
 「ふれあい水族館」として動物たちの体温を感じることができる水族館。「あっかんべー」をするミノミゾウアザラシが大人気です。

二見興玉神社
 縁結び・夫婦円満・交通安全などにご利益のある猿田彦大神を祀った神社。境内には、猿田彦大神のお使いと言われる二見蛙が多数奉納されています。

しょうぶ園
 蘇民の森・松下社近くの二見しょうぶロマンの森。初夏になると、あたり一面をしょうぶの花が薄紫の絨毯（じゅうたん）を敷きつめたように埋めつくします。

太江寺
 聖武天皇の御代、僧行基が創建した古刹。本尊の千手観音は国の重要文化財に指定されています。

■凡例

近畿自然歩道(公道)	—
近畿自然歩道(自然歩道)	- - -
近畿自然歩道(オプション)	- · - · -
国 道	●
県 道	●
JR 参宮線	—+—+—
近鉄鳥羽線	—+—+—
伊勢二見鳥羽ライン	—+—+—
案内標識	■
バス 停	■
標 識	●

コース概要
 朝熊駅を降り、鹿海町の田園地帯を抜け五十鈴川にかかる汐合大橋を渡り二見へ。伊勢神宮へ奉納する御塩を作る御塩浜を越える。その後、海水浴場発祥の地として有名な二見海水浴場の海岸沿いをそのまま右よりに進み、二見シーパラダイスに入る。太江寺・松下社を通過し、終点松下バス停へと至る。

コースルート

番号	距離	所要時間
1 近鉄朝熊駅	4.9km	75分 / 75分
2 御塩浜	0.4km	5分 / 5分
3 西バス停	1.5km	25分 / 25分
4 御塩殿神社	3.0km	40分 / 45分
5 太江寺	0.8km	13分 / 12分
6 松下社	0.6km	9分 / 9分
7 松下バス停	ゴール	ゴール

↑ ↓ コースのアップダウン





11
2.9km

菅島と「潮騒」の舞台・神島をたずねるみち①

コース概要

菅島灯台としろんごの浜を訪ねるみち

佐田浜港から市営定期船に乗り、約18分で菅島に着く。魚市場の横を抜け民家の立て込む路地を進む。急坂を登りきったら尾根筋を左に曲がり道標に沿って直進すると、130年前から伊勢湾口の海上安全を守ってきた国内最古の洋式煉瓦造り「全国灯台50選・菅島灯台」に着く。二つ目の三叉路まで戻り、あずま屋を左手に見て舗装路を進み三叉路を右に下ると白髭神社に出る。神社から急な階段を降りたところが「しろんご浜」。おだやかな海を見ながら遊歩道を進み、漁港風景を満喫しながら菅島漁港に戻り、佐田浜行き市営定期船に乗る。



しろんご浜
「しろんご祭り」の行われるしろんご浜。海女も祭るとき以外漁をしない、神聖な浜です。



白髭神社
毎年7月11日に開かれる「しろんご祭り」の際、海女の手で採られた雌雄1対のアワビは、白髭神社に供えられます。



菅島灯台
明治6年7月に点灯し130年の歴史を経た日本最古の洋式煉瓦造り灯台。英国人技師が設計・建設した灯台で、歴史的、文化的な価値のある施設です。

凡例

近畿自然歩道(公道)	———
近畿自然歩道(自然歩道)	- - - - -
航路	- · - · -
国道	●
県道	●
公衆トイレ	W
案内標識	■
標識	●





12 朝熊岳金剛證寺へのみち 12.8km

10. 御塩づくりに
ふれるみちコースへ

START
近鉄朝熊駅

9. お伊勢さんを感じる
みちコースへ



朝熊町

であいの広場
(駐車場)

伊勢市

朝熊ヶ岳
555m

- 八大龍王社
- 奥之院
- 開山堂
- 朝熊山上広苑

2 金剛證寺

朝熊山経塚群
昭和34年の伊勢湾台風の倒木整理で、経筒や阿弥陀三尊来迎鏡像などが発見され、国宝に指定されています。出土品は、金剛證寺の宝物館で展示されています。



コース概要

近鉄朝熊駅下車後、登山ルートへ。木々に囲まれうっそうとしている道を半分ほど登ると伊勢湾や離島が見える場所がある。頂上のすずき野原には平安末期の経塚遺跡があり、金剛證寺に。ここから、石の道標を目印に鳥羽へと向う。足場が悪いので注意が必要な道を進み、鳥羽レストパーク、丸山庫蔵寺の道を通ると、終点加茂駅に至る。



金剛證寺
伊勢神宮の鬼門を守る寺として、神宮の奥之院ともいわれるお寺。初夏には約3,000株のあじさいが色彩を添えます。



丸山庫蔵寺
弘法大師ゆかりの寺として地元の人から信仰を集める寺。本堂の天上絵は国の重要文化財に指定されています。

■凡例

近畿自然歩道(公道)	—
近畿自然歩道(自然歩道)	- - -
国 道	⬡
県 道	⬢
公衆トイレ	W
休憩所	⬢
案内標識	⬢
標 識	●
近鉄志摩線	—+—+—+—+—
JR 参宮線	—+—+—+—+—
伊勢二見鳥羽ライン	—+—+—+—+—



朝熊山展望台
鳥羽湾を眼下に、知多半島などの大パノラマが鑑賞できる展望台。晴れた日には、日本アルプスや富士山なども見ることができます。

0 500 1000 1500 2000m

13. 舟神様“青峯山”をたずねるみちコースへ



1
2
3
4
5



A

B

C

D

E

F

13

10.2km

舟神様“青峯山”をたずねるみち



伊雑宮
伊勢神宮内宮の別宮で磯部の大神宮さんと呼ばれ、地域の人の信仰厚い神社。隣接する神田で6月24日に行われる御田植祭は、日本三大御田植祭の一つ。



青峯山正福寺
標高336mの山頂付近に位置する寺院。毎年、旧暦の1月18日には盛大な祭りが開催され、全国から海上安全を祈願する人々が訪れます。
山門
正福寺境内入り口にある山門には、とても精巧な透かし彫りが施されています。

■凡例

- 近畿自然歩道(公道)
- 近畿自然歩道(自然歩道)
- 国道
- 県道
- 案内標識
- 標識
- 展望施設
- 近鉄志摩線



14. 英虞湾一望の横山をたずねるみちコースへ

GOAL

近鉄上之郷駅



磯部町図書館・郷土資料館

寛政九年に作成された「伊勢参宮名所図会」などが保有されています。

コース概要

松尾駅から集落沿いを進み、青峯山の登山口へと向う。山の尾根筋を辿る樹間の道には険しい山道もあるが、途中には平坦な木々のトンネルもありグリーンシャワーを楽しむことができる。石の道標を23丁まで数えると、船主や漁業者の信仰厚い正福寺は近い。正福寺を越えると、磯部の町へ行くつづら折りの下り坂が続く。春には美しい桜並木の中を、終点上之郷駅へと至る。



加茂神社
加茂川沿いにある歴史ある神社。社林の樹叢一帯は、市の文化財の指定を受けている。

START

近鉄松尾駅

12. 朝熊岳金剛證寺へのみちコースへ

